

バック、後方確認

コマツ物流株式会社
安全物流部
地域物流部

バックする前に降車し周囲の安全を確認してください。

〈事故概要〉①

豊田自動織機向けの納品を終え空ハレットを返却する為東洋製鉄名古屋工場へ入場した。指定荷卸し場所に場所に別のトラックがいた為、一旦 工場裏手のトラック待機場所へ向かいバックで入場した。待機場所にある看板が周囲が暗くて見えなかった為接触し、破損させてしまった。

事故状況



事故状況

〈事故概要〉②

構内は通路の両脇に除雪した影響で道幅が狭くなっており、通常はUターンしてから移動するがこの日はバックで移動する必要があった。事故発生時、フォークリフト(キャビン仕様)にはオペレータが乗って停車中であつた。トラックに対してクラクションを鳴らしたが、大型トラックの乗務員は、その警告音に気付かなかつたトラックの左側ドアを接触させ、マスト部分を変形させた。



〈事故の原因〉

- ① 日没後で暗い環境の中、後方の確認不足。
常用便で毎日入場している事から、慣れによる油断が生じた。
- ② 雪が積まれて交差点は見づらい中、後方の確認不足。
フォークリフトのオペレータは警告音を発したが、トラックドライバーは聞こえなかった。

ココがポイント

- ・敷地内はバックする前に降車して後方確認
- ・合図や警告音が聞こえるように運転・助手席の窓は開けておく
- ・いつもと違う状況は要注意、先ず危険予知を行ってから後進。